

みてみよう! くふうしよう! ちょうせんしよう!

キンダブック がくしゅうおおぞら 12月号



表紙の絵から

今月の表紙は、日本昔話より「鶴の恩返し」です。心優しい若者に助けられた鶴は、自分の羽根で機織りをし、恩返しをします。恩返しとは相手がしてくれたことに感謝し、それにふさわしいことを返すこと。1年の最後となる12月には大掃除などをしてまわりの人や物に感謝の気持ちを伝えていきたいですね。

みてみよう!
かんきょう
身のまわりのしくみや
不思議を知ろう

ようかい だいしゅうごう!

妖怪の言い伝えについて知らせ、日本の歴史や文化への関心を高めます。

年末やお正月の話から2024年の干支が辰であることを知らせ、辰とはどんな生き物なのかを確認していきます。見たことがないのになぜ姿が描かれたのか、どんな力があるのかなど話し合いながら、その不思議さを味わいましょう。



昔から言い伝えられてきた妖怪について、名前と特徴を紹介します。自分が知っている妖怪について伝えたり、見てみたい妖怪について考えたりして、意見を出し合う場を設けると楽しい時間になりそうです。

みてみよう!
おはなし
自然や社会文化の知識を
深めよう

ごみじゃないぞ!



ごみを減らしたり分別したりするたいせつさを知らせ、いまの自分たちにできることを考えます。

年末の大掃除に合わせて、ごみ問題やリサイクルについて紹介します。掃除の際に、いらぬ物をどう分別すればよいか話し合ってみましょう。また、物を長くつかうための方法を考えてみましょう。

ちょうせんしよう!
にほんと せかい
日本と世界の文化にふれ、
グローバルな視点をもとう

ポスト



ポストの色や形が国ごとに異なることを知り、世界の国々に関心をもちましょう。

ふだん街中でよく見かける日本のポストと各国のポストを比べ、似ているところや異なるところを探してみましょう。また、年賀状など年末年始ならではの行事についても併せて知らせると、子どもたちの関心が広がります。

「がくしゅうおおぞら」を 保育にご活用ください!

しゃがいせいかつコーナーの
ちゃんとノートの表紙と
23~24ページの誌面画像が
ダウンロードできます!



<https://kinderbook.froebel-kan.co.jp/DL/om>

絵本をつかった指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域	10の姿
<p>みてみよう! かんきょう 身のまわりのしくみや 不思議を知ろう</p> <p>「ようかい だいしゅうごう!」</p>	<ul style="list-style-type: none"> さまざまな妖怪の名前や特徴について知る。 妖怪がどのように伝わってきたのか興味をもつ。 干支への関心を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> 妖怪の名前や特徴について誌面を見ながら確認するとともに、ほかにどんな妖怪を知っているか尋ね、話題を広げていく。 妖怪が生まれた理由や現代まで伝えられてきた方法について知らせ、日本の歴史や文化にも興味をもてるように促す。 十二支の絵本を用意しておく。 	<p>環境</p> <p>言葉</p>	<ul style="list-style-type: none"> 社会生活との関わり 思考力の芽生え 言葉による伝え合い
<p>ちょうせんしよう! にほんと せかい 日本と世界の文化にふれ、 グローバルな視点をもとう</p> <p>「ポスト」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 日本のポストと世界の国々のポストについて比較する。 年賀状や手紙を書いて楽しむ。 郵便屋さんごっこをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 写真を見比べ、色や形が似ていたり異なっていたりすることに気づき、おもしろさを感じられるようにする。 文字への関心を高めるとともに、手紙で思いを伝える喜びを知らせていく。 廊下にポストを用意し、郵便屋さんごっこを行うことで異年齢との交流も図る。 	<p>人間関係</p> <p>環境</p> <p>言葉</p> <p>表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> 社会生活との関わり 思考力の芽生え 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現